平成18年3月16日

各　位

会 社 名　あすか製薬株式会社
代表者名　代表取締役社長 山口　隆
（コード番号　4514　東証第一部）
問合せ先　法務広報部長 小松　哲
（TEL　03－5484－8366）

会 社 名　武田薬品工業株式会社
代表者名　代表取締役社長 長谷川 閑史
（コード番号　4502 東証・大証・名証各第一部、札証・福証）
問合せ先　コーポレートコミュニケーション部
（大阪　TEL　06－6204－2412）
（東京　TEL　03－3278－2039）

抗癌剤補助療法薬 Tavocept™ の日本におけるライセンス契約締結について

米国時間3月15日、あすか製薬株式会社（以下「あすか製薬」）、武田薬品工業株式会社（以下「武田薬品」）、米国 BioNumerik Pharmaceuticals, Inc.（Chairman & CEO：Frederick H.Hausheer、以下「BioNumerik社」）および BioNumerik 社とあすか製薬の合弁会社であるKDファルマ株式会社（代表取締役社長：金澤 一、以下「KDファルマ」）の4社は、BioNumerik社が創製した抗癌剤補助療法薬 Tavocept™（一般名：Dimesna）について、日本におけるライセンス契約を締結しました。

Tavocept™ の日本における開発・販売権は、KDファルマが有していましたが、今回の合意により、武田薬品が日本における独占的販売権を取得しました。BioNumerik 社と武田薬品は、2004 年 10 月、米国・カナダにおける Tavocept のライセンス契約を締結しており、武田薬品は、この両国に加え日本においても販売権を獲得したことになります。

今回の合意に基づき、武田薬品は他の3社に契約一時金を支払うとともに、今後、開発・販売マイルストーンおよび販売後のロイヤルティを支払います。また、あすか製薬が実施中の臨床試験は、武田薬品の費用負担によりあすか製薬が継続します。なお日本におけるコ・プロモーション権がKDファルマに留保されます。

本薬は、癌化学療法剤（特にタキサン系抗癌剤や抗悪性腫瘍白金化合物）投薬に伴う神経毒性の予防や軽減作用を持つ化合物です。現在、日本においては、乳癌と肺癌を対象にフェーズIII段階にあり、米国および欧州においてはそれぞれ乳癌・肺癌を対象としたフェーズIII試験が実施されています。

今後、4社による連携のもと、一日も早く日本の患者さんにお届けできるよう最速で本薬の開発を進めてまいります。

以 上